## ニューシアへの情報登録について(3号機 第16回定期検査)

平成 21 年 11 月 9 日

当社は、「<u>事故・故障等に関する情報</u>」や「<u>運転情報等</u>」として、プレス発表や発電所ホームページで 公開した事項について、情報共有化の促進を目的にニューシア(※1)への登録を行っています。

また、より一層の情報共有化促進の観点から、定期検査期間中に発生・確認した軽微な事象についても、当社の不適合管理(※2)の中で抽出し、ニューシアへの登録を行っています。

以下に、3号機第16回定期検査期間中に発生・確認した軽微な事象で、ニューシアへの登録を行うものを示します。

なお、これらの情報は事故・故障や運転情報に該当する事象ではありません。

- ① 高圧第2給水加熱器(A)水位検出器の不良について
- ② SI単位系への移行時の計器仕様表の不備について
- ③ 主蒸気第2隔離弁(C)の内部バネのひび割れについて
- 4 計装用圧縮空気系圧縮機廻りの配管減肉について
- ⑤ 気体廃棄物処理系 排ガス再結合器の触媒調査結果について
- ※1 ニューシア(NUCIA)とは、Nuclear Information Archivesの略で、「一般社団法人日本原子力技術協会」が運営するインターネット・ホームページ「原子力施設情報公開ライブラリー」のことです。ニューシアには、原子力施設の事故故障やこれに至らない軽微な事象の情報、ならびに信頼性に関する情報が登録・公開されています。(ホームページアドレス http://www.nucia.jp/)浜岡原子力発電所では、発電設備に係る点検結果に基づく再発防止対策として、情報共有化の促進を目的に、原子力事業者間等で情報共有が望ましいと判断した事項についてはニューシアへの登録を行うこととしています。

  (平成19年5月21日お知らせ済み)
- ※2 浜岡原子力発電所では、毎朝、CAP(Corrective Action Program)会合を行い、前日までに発生した不適合事象(物が故障した、人がミスした等の事象)についての共有化に努めています。 CAP会合には協力会社の方も参加します。

以上

## 3号機 系統概要図

